

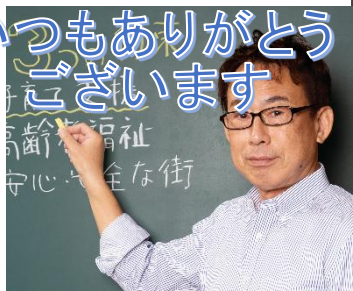
しんじ新聞

No. 707

2024 年 12 月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

いつもありがとうございます



☆☆品川区イス 707☆☆

◇ヤングケアラー◇

品川区は、令和 5 年 9 月にヤングケアラーに関するアンケート調査を実施しました。対象は区内在住の小学 4～6 年生、中学 1～3 年生、高校生相当（～18 歳）の方。

「ヤングケアラーがあきらめてしまっていること」を次から選んで下さい。

- ①自分だけの時間を持つこと
- ②勉強時間の確保や受験・進学をすること
- ③部活などの課外活動に参加すること
- ④友人と放課後に遊ぶこと
- ⑤大人に理解され気にかけてもらうこと
- ⑥未来に夢や希望を抱くこと

◎難易度☆☆☆

令和 5 年度決算特別委員会 質疑④

前号に引き続き、今号は、決算特別委員会（令和 5 年度歳入・歳出）審議のうち、

歳出：衛生・産経費の一部をご報告します。

Q：他議員の質問 A：区の答弁

◎令和 5 年度決算額 ☆私のコメント

※私の質問は、まとめて 710 号に掲載予定

衛生費、産業経済費

衛生費：区民検診・観光・環境・保健所等
産業経済費：商工業振興、消費者対策等

Q：《5 歳児検診》

3 歳児健康診査後、就学時健診（6 歳）まで検診がない。国は 5 歳児検診を勧めている。区はどう考えているか。

A：国は 5 歳児検診の目的として、発達障害の子どもの特性を早期に発見し、子どもと家族の支援につなげる。また、集団における振る舞い、社会的な発達状況の確認、としている。区としては必要と考えている。実施に向けて、子育て、教育分野と協議して、検診後のフォロー体制も構築して進めるよう検討していく。



高橋しんじ 事務所

品川区東大井 4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ：品川区 高橋しんじ 検索

☆過去の『区政報告』が HP でご覧になれます。
☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。
☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。



☆乳幼児健診は、4 ヶ月、1 歳 6 か月、3 歳児で実施。以前から、5 歳児検診の重要性を伝え、求めて参りました。さらに必要性が高まっています。区での実施を求めます。

Q：《子どもの病気のケア》

- ①薬を飲ませたこともない、看病もしたこともない保護者に対して、健康診査や窓口でリーフレットを配れば解決すると考えているか。知識の提供とケアの実際を習得する練習の場が必要。
- ②子どもの誤飲防止の取り組みは。

A：①かかりつけ医師、薬局でお話を伺っている。また、保健センターでリーフレットを配布して、周知や個別相談を受けている。薬は様々になるので、実践の場の提供は、なかなか広く多くの人を集めて周知する方法は、今の時点では難しいが、今後、薬剤師会と協議して何かいい方法がないか検討する。

②4 か月検診の集団指導やマタニティクラスなどの事業で誤飲チェッカーを使用した指導や事故防止のリーフレットを配布している。

高橋しんじプロフィール

2023 年 5522 票のご支持を頂き、現在 5 期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大（政経学部政治学科 専攻は地方行政）・同大学院博士課程。東大研究員、塾などを経て、教師（早実高、都立日比谷高・青山高・大森高）。軟式野球ルーキーズ監督。2007 年初当選 2541 票、2011 年 5232 票。2015 年 5551 票。2019 年 6205 票（史上最多）。『議員力検定 1 級』合格。

☆初心を忘れずにガンバります！

しがらみのない無所属



区政報告

No.707 2024年 12月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階

Tel 03-5742-6864

☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！
☆ご希望の方に『区政報告』をお届けいたします(送料は当方で負担します)



Q:《予防接種の任意接種》

おたふく風邪やインフルエンザは任意接種。「自己負担額が他のクリニックより3000円から5000円高かったが問題ないか」というご意見をいただいた。任意接種は自由診療でクリニックが自由に金額を決められるので問題ないという認識か。



A:任意接種は保険診療では

なく自由診療で各医療機関がお金を設定できるところになっている。区のHPで紹介している医療機関以外は把握していないので効力の平均価格は出せない。また、病院に効力の価格をHPで出すようにと指導する権限も区にないので実施できない。予約する時に金額をご確認していただきたい。



Q:《奨学金返済》

企業が日本学生支援機構などに直接奨学金を返済できるようになった。企業もその支援金について法人税の税額控除の適用を受けられるという。奨学金のある社員の負担軽減、地元中小企業の人材確保、行政として地元経済の下支えになる。



A:東京しごと財団の事業。中小企業、

建設業、IT、ものづくり等の企業に対し、大学生が奨学金を返済する際の返還費用の一部を助成する事業である。令和5年度から区内企業に対して品川区が

あの街ズームイン！

◇大田区 5歳児検診導入へ◇

子どもの発達障害を早期に発見し必要な支援につなげるため、大田区は2026年度にも区内全域で「5歳児検診」の導入を目指すことを決めた。小学校入学の半年前に行う「就学時健診」より早い時期に発達障害を把握し、就学に向けて保護者が余裕を持って準備できるようにするのが狙い。区の計画では、保育園等の園医による定期健診や小児科医による集団検診で発達障害の疑いがあるかを診察する。導入は23区で5例目。

注 品川区は導入していません 参考：11/20 読売

が上乗せ助成を始めた。6社が登録し、情報サービス業の企業が今年度3名に対して奨学金の返済を行っている。学生の就職希望は大企業のように雇用条件の良いところである。課題は、この事業の対象が中小企業という点である。

☆まず、この事業の周知拡大を！



Q:《商店街の街灯への補助》

- ①商店街の街灯(装飾灯)の電気代の補助率が電気代高騰を受けて60%を切っている。補助基準額増額の検討を。
- ②商店街の財政が厳しくなり、街灯を維持できなくなり、撤去となった場合は商店街の負担となる。補助を使ってもお金が足りないという状況が生まれないか心配である。



A:①政府の激変緩和措置等の状況を見ながら、商店街の支援を考えていきたい。

②撤去の場合、東京都の補助金を4/5使える。残りの1/5を区がどうするのか、がある。バランスも見ながら商店街が解散しないように支援している。

◎共同装飾灯維持管理
費補助 2,736万円
街路灯等小規模改修
事業助成 29万円



戸越銀座商店街
区HPより



クイズの答え：すべて正解。ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どもや若者のこと。回答の他には「心と体を休めること」。年齢が上がると「自由に就職先を選ぶこと」「収入を自分のために使うこと」「自分中心の人生を歩むこと」などがありました。区では様々な支援策を行っています

朝、駅前にいます！

- ◎『区政報告』をお配りしています。
- ◎議会等の事情で変更する場合があります
- ◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい

月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前
☆各 7:00-9:30 頃